

文教警察委員会 県内所管事務調査の概要

【令和5年1月23日（月）】

◆調査箇所：大分県交通管制センター

<概要>

交通管制センターでは、安全かつ快適で環境にやさしい交通社会を実現するため、道路交通に関する情報の収集・分析及びその提供を行うほか、交通渋滞解消のための信号機調整などを行っている。また、道路交通センター等と連携し、ドライバーへの道路交通情報の迅速な提供を行っている。

県内主要道路における信号機の集中制御の考え方や、AIを活用した集中制御の研究状況等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・監視カメラの犯罪捜査への活用について
- ・災害に備えた信号機等の設置について
- ・高速道路管理者との連携について



◆調査箇所：通信指令室

<概要>

通信指令室には、大分県下の110番通報を受理し、通報者から事件や事故の状況及び場所等の聴取を行うとともに、通報者の位置情報を取得し、事件・事故等の発生場所に警察官を直ちに急行させる通信指令システムが整備されている。

通信指令システムは全国的に改良が進んでおり、大分県の現状等について説明を受けた。

また、通報者がスマートフォンで撮影した動画を通信指令室と共有するシステムの試行をしており、実際の映像共有の場面を視察した。（令和5年4月1日より本格実施予定）

<主な質疑等>

- ・通信指令システムの更新時期について
- ・消防、救急のシステムとの連携について
- ・映像通信システム改善点について

